



# 株式会社安西建設 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 安西 誠

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 持続可能な社会実現のため、先進的工法による環境負荷軽減工事を拡大させる

- 主にさいたま市内の上下水道工事を行っている当社は、持続可能なインフラ構築のため、**先進的工法**である『配管更生工事(※)』の受注を拡大させていくことで、上下水道工事の環境負荷軽減に取り組んでいきます。
- 公共**上下水道工事を通じ、自然災害、特に水害から地域のライフラインを守っていきます。



(※) 配管更生工事とは、古くなった配管を取り外して新しい配管を取り付ける『更新工事』とは違い、古い配管の中を研磨洗浄したうえで特殊な樹脂をコーティングする工事のことです。古くなった配管の中に新しいパイプを作る工法であり、経済的かつ短期間で施工できるため、SDGsの観点から注目されています。

#### 【指標】

2023年 受注全体に占める『配管更生工事』件数の割合 0% ⇒ 2030年 15% (+15%)

### 多様な従業員が安心して働くことができる『ダイバーシティ経営』を推進する

- ワークライフバランスが実現できる職場を目指すため、有給休暇取得率の向上を目指します。また、人事評価制度の導入により従業員の成長を促していきます。
- 今後は、地域からの人材採用（特に高齢者や外国人）を更に増やしていきます。さらに、子育てが落ち着いて再び働きたい女性を積極的に採用していきます。
- 必要な資格取得者を増やしていくとともに、若手に技術を承継し技術者を育成していきます。



#### 【指標】

|                |     |   |       |     |        |
|----------------|-----|---|-------|-----|--------|
| 2023年 高齢者の雇用割合 | 14% | ⇒ | 2030年 | 23% | (+7%)  |
| 2023年 外国人の雇用割合 | 9%  | ⇒ | 2030年 | 23% | (+14%) |

### 事業の環境負荷を低減していく

- 社用車や重機・自社機械を環境配慮型の車両や機械へ入れ替えていきます。
- 太陽光パネルを本社に設置して自家消費していくほか、LED照明化や各種の節電策により、CO2排出量を削減していきます。
- 工事にリサイクル資材を使用していくほか、現場での産業廃棄物の分別処理を徹底していきます。



#### 【指標】

2023年 環境配慮型車両の比率 3.4% ⇒ 2030年 31% (+27.6%)